

事務事業評価シート

事業種別	継続	単独	事業類型	ソフト事業	1次評価のみ対象分
------	----	----	------	-------	-----------

コード	名称	区分	コード	名称
事業名	537 環境セミナー開催事業	会計	01	一般会計
基本施策	17 自然を守り、未来へと引き継ぐ	款	04	衛生費
施策	1 自然保護意識の啓発	項	01	保健衛生費
		目	04	環境対策費
		細目	101	環境保全対策事業
		細々目	03	環境セミナー開催事業
基本計画該当頁	99	担当部課	コード	100200
行革大綱の重点事項番号		名称		生活環境部環境政策課
		評価者氏名		中島公子
		連絡先		22 - 9637 (内線) 2531

事業の計画・内容

事業目的	対象等(何が、誰が)	成果(どうなるのか)
	市民 (対象件数)	環境問題に関心を持ち、身近なところから環境保全活動に取り組むようになる
開始年度	平成 16 年度	関連事業
終了年度	平成 年度	根拠法令・要綱等
本年度事業内容	1 環境セミナーの開催 2 夏休み環境保全啓発作品の募集及び発表 3 環境活動報告会	状況変化等 18年度より自治協議会の活動報告会を実施

整備内容

1 建設用地	千円
2 建設面積(延床面積)	
3 規模・構造	
4 総事業費	

運営体制

1 運営主体	人 千円
委託先	
2 配置(予定)人員	
3 年間運営費	
4 市内の類似施設	

事業実績

活動指標	単位	実績値		目標値	
		H17	H18	H19	H20
環境セミナーの開催	回	目標 実績 3	目標 実績 4	4	4
環境保全啓発作品募集事業	回	目標 実績 1	目標 実績 1	1	1
環境活動報告会	回	目標 実績 1	目標 実績 1	1	1

評価指標

事業の成果を測る指標	指標設定の考え方	単位	実績値		目標値	
			H17	H18	H19	H20
環境セミナーの参加者数	セミナーに対する市民の関心度を測る目安となる	人	目標 実績 60 54	目標 実績 80 90	80	80
環境活動報告自治協の数	環境活動に取り組む自治協の数	団体	目標 実績 -	目標 実績 7 12	13	14

評価

評価項目	ポイント	評価項目についてのコメント
必要性	4	環境問題については、地球規模の取り組みが必要な今日の重要課題であり、行政が率先して取り組む必要がある
有効性	3	多くの市民に関心をもたせ、実践につなげるためには、学習や体験の機会を幅広く提供することが有効的である
達成度	4	計画通り達成した
効率性	4	経費を最小限に止めているので、これ以上の削減は期待できない。

総合評価	事業の方向性	改善についての取り組み
A	現状維持	各支所との連携のもと多彩な内容を考案し、市内の各所で開催するよう検討していく。

進捗状況	年度	平成17年度 決算内容			平成18年度 決算内容			平成19年度 計画内容			平成20年度 計画内容		
		事業内容	数量	金額	事業内容	数量	金額	事業内容	数量	金額	事業内容	数量	金額
委託 工事	事業内容	賞品		30	謝礼		40	賞品		49	賞品		49
		消耗品		213	賞品		30	消耗品費		174	消耗品費		174
		燃料費		22	消耗品		307	燃料費		12	燃料費		12
		傷害保険料		15	燃料費		24	印刷製本費		84	印刷製本費		84
						有料道路通行料		4	自動車借上料		130	自動車借上料	
							入場料		14	入場料		14	
進捗率 (%)		事業費計(A)		280	事業費計(A)		405	事業費計(A)		463	事業費計(A)		463
事業投入人員		人件費(B)	0.5	人	3,600	人件費(B)	0.5	人	3,600	人件費(B)	0.4	人	2,880
フルコスト (A)+(B)				3,880			4,005			3,343		3,343	

事業費(人件費除く)の財源内訳

(A) 事業費	280	405	463	463
Aの財源内訳	国庫支出金			
	県支出金			
	地方債			
	受益者負担		11	103
	その他		300	360
	一般財源	280	94	0
	計	280	405	463
備考	特定財源の名称・補助基本額・率 地方債の区分と充当率等	受益者負担:参加料 その他:環境保全負担金	受益者負担:参加料 その他:環境保全負担金	受益者負担:参加料 その他:環境保全負担金